

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	伊予中学校耐震補強事業			
予算科目	10 款 3 項 3 目			
総合計画での位置付け	教育・文化・スポレクの振興～うるおいと生きがいのひとつづくり～ 学校教育の充実			
所管課情報	担当課: 学校教育課 電話番号(内線): 089-989-9871			
記入者情報	所属長: 田中 浩 担当責任者: 大西 昌治			
実施期間	【開始年度】平成 25 年度 【開始年度】平成26年度			
事業の対象	伊予中学校校舎			
事業の必要性	昭和56年度に建設した校舎の耐震性を早急に確保するため、平成22年度に耐震診断を実施した。診断結果、Is値が0.41であり、対象建物は要求された耐震判断地を満たしておらず、安全性を確保するため施設の耐震改修等を図る。			
施工方法、場所	【施工方法】 デザインフィット補強 【施工場所】 伊予市上野2326番地			
運営方法	【運営方法】 直営 【運営費(予定)】			
事業の目的	伊予中学校の生徒が一日の大半を過ごす教育の場であるため、安全・安心な環境を提供するため、校舎の耐震補強等の整備を図る。			
事業の内容	校舎 昭和56年度建築 鉄筋コンクリート造4階建て 755㎡にかかる耐震補強及び大規模改造工事			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項目	24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算	
事業費	直接事業費	0	10,691	0	230
	人件費	0	813	406	813
	合計	0	11,504	406	1,043
人件費 内訳	人工数	0.00	0.10	0.05	0.10
	人件費単価	0	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	0	813	406	813
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	10,000	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	1,504	406	1,043

実施スケジュール							
項目	24年度以前	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降
設計委託料		10,461					
診断評定料		230					
工事請負費			155,581				
監理委託料			3,113				
年度別事業費		10,691	158,694				
財源	国・県支出金		41,564				
	地方債		10,000	117,100			
	その他						
	一般財源		691	30			
国・県支出金等名称	過疎債						

成果指標				
成果指標	進捗率＝当該年度までの事業費÷全体の計画事業費×100			
指標設定の考え方	事業完了を100とし、全体計画に対する年度ごとの支出計の割合を指標とする。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	目標25年度
目標	0	-	-	2
実績	-	-	-	-

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	耐震補強評定の結果が遅くなったため、スケジュールの見直しを図る必要が生じたが、学校関係者及び設計業者等と調整を行い見直しを図ることができた。かなり厳しいスケジュールとなったため、来年度、遅滞することのないよう管理する必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	平成26年度の夏休みを中心とした工事となるので、関係者と十分な協議・調整のうえ遅滞なく実施する必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	